

第36回東大阪プロジェクト

縁起でもない話をしよう会

@東大阪

ある小児科医が診た 「発達障害」



話題提供者

元 市立豊中病院小児科部長
前 豊中市保健所長

松岡 太郎 先生



司会進行

札幌生涯学習
インストラクターの会 理事



田中 博

『発達障害』

0. ネーミングセンスが良くない！当事者、関係者、一般の方々の受け入れを難しくしている。
1. 富士山に例えられ、「発達障害」と「健常」とはボーダーレスである。
2. 先天的な（持って生まれた）ものであり、「誰のせい」でもない。（成人して）なくなることも、ない。
3. 『“二次障害”を最小にすること』が、周りの大人の出来ることである！二次障害の予防（早期からの気づきと配慮や支援）により“生きづらさ”を最小限にし、その人らしく、生き生きと暮らすことができる。

後半は、話題提供を受けての語り合いの時間になります。

5名程度のグループとなりテーマをもとに縁起でもない話をさせていただきます。

令和6年

6月27日(木)

18:30-20:00



みなさまとお会いできることを
楽しみにしています

参加申込方法

職種は問いません
ご興味をお持ちの方は
右記二次元コード
もしくはURLから
お申し込みください



<https://88auto.biz/higashiosaka/registp/entryform61.htm>

参加無料 ZOOM

出会うことで人が動き出し、ともに未来を変える
～穏やかなエンディングをみんなで～

主催：東大阪プロジェクト



東大阪プロジェクト
YOUTUBE